

# 高齢者を差別する後期高齢者医療制度はただちに廃止に！

## 厚生労働省が後期高齢者医療制度の根幹残す「新制度」の中間案を発表

厚生労働省は7月23日、高齢者医療制度改革会議を開き、特定の年齢以上の高齢者を差別して、負担増と医療抑制を強いる後期高齢者医療制度の根幹を残す、「新制度」の中間取りまとめ案を示しました。

それによれば、約8割の高齢者を国民健康保険に加入させ、75歳または65歳以上の高齢者は都道府県単位、それ以下は市町村単位の財政運営とする予定です。



高齢者医療の財政を別勘定にし、一定割合を高齢者の負担にするのは、後期高齢者医療制度と同じで、高齢化の進展によって、保険料が際限なく上がる仕組みとなっており、こうした高齢者を差別するような医療制度は、ただちに廃止させなくてはなりません。

# 夏だ！まつりだ！ワッショイ！

## 白沢ふるさとまつり 各地区の神輿が競演

7月25日、白沢ふるさとまつりがおこなわれ、大人神輿8基、こども神輿6基が各地区から参加しました。

尾合地区の神輿は時々、うさぎが跳ねるようにジャンプする（写真）独特な担ぎ方をします。

暑いなか、大勢の人が神輿の競演を楽しみました。



# 森林鉄道文化を広く紹介

## 2010第5回根利森林鉄道まつり

ポールドウィン3号機など森林鉄道車両の展示やパネルディスカッションなど、第5回根利森林鉄道まつりが7月25日、根利の林業機械化センターで開かれました。



まつりには、多くの鉄道ファンが集まりました。

今年は、多くの鉄道ファンが集まりました。

# 黄金バットや鞍馬天狗 懐かしい紙芝居が50点

## 白沢町公民館で紙芝居展

県立土屋文明記念文学館の巡回展が7月26日から、白沢町公民館3階展示室ではじまりました。

今年は、黄金バットや鞍馬天狗などの紙芝居などが展示され、8月13日までおこなわれます。



午前9時～午後4時で、土・日は除きます。

2010年8月1日

NO. 223

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

# やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 TEL 23-1519 部内資料



税の増税というシナリオが見えてきます。ほんとうに無駄をなくすというなら、政党助成金やアメリカ軍への思いやり予算こそただちになくすべきです。

こんには。参議院選挙での議席増を受け、みんなの党は、政策や争点ごとの「クロス連合」を模索し、「独立行政法人の全廃をふくむ『行革・無駄遣い解消のための与野党協議会』を」主張する一方で、民主党は、みんなの党に秋波を送っています。「増税の前にはやるべきことがある」—参議院選挙でみんなの党はこう訴えましたが、その中心点は、「民間でできることは民間で。地方でできることは地方に」というもので、貧困と格差を拡大した、「小泉構造改革」とまったく同じです。

こんには 大東のぶゆきです



# ぶらり散歩 めまた道 川田地区 その二 篠尾 篠尾神社

真田道のもう一つのルートは、沼田城の大手門から戸鹿野町、新町、戸鹿野橋、屋形原町そして篠尾神社の前を通過して小峠を越え、高山村に通じていました。

篠尾神社には、「日本武尊が利根の湖を切り開き良田とし、館の跡に社を建立したのが篠尾神社のはじまり」という話しが伝わっています。

境内には、沼田の名木百選に選定されているケヤキ（樹高30.95㍎）とイチョウ（樹高33.38㍎）があります。



篠尾神社のケヤキ

篠尾神社の近くに沼田かるたに「鼎齋は川田の生まれ 書の大家」と読まれている、生方鼎齋が生まれた家があります。



生方鼎齋の生家

生方鼎齋は、修験篠生院の子として、江戸時代末期に生まれました。

鼎齋は、大間々の田部井家に入り婿し書を習い、後に江戸に出て、巻菱湖（まきりょうこ）に師事し、「天保通宝」の文字を書きました。